

3月給食だより



平成31年3月号
みどり市立笠懸中学校

寒さが少し和らぎ、待ちに待った暖かい春はすぐそこまできています。さて、今年も残りわずかとなりました。みなさんは1年間、給食を通じて様々なことを学んできました。3月はそんな1年間をふり返り、できるようになったことや、これからがんばりたいことを考えてみましょう。

給食を通して学んだことをふり返ろう

①食事は、人間が生きていく上で欠かすことのできない大切なものであることがわかりましたか？



④給食は生産者や調理員、栄養士など多くの人びとによって支えられていることを知ることができましたか？



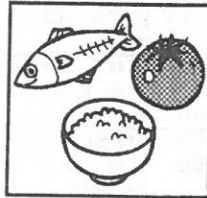
②食べる前に手洗いを行うほか栄養バランスのよい食事をとるなど健康に気をつけることができましたか？



⑤配ぜんや盛りつけを丁寧に行ったり、食事のマナーに気をつけたり、相手を思いやることができましたか？



③学校給食にはいろいろな食品が使われていることを知り、食品や料理の名前がわかりましたか？



⑥自分たちの住む地域に昔から伝わる料理や行事食などの食文化を知ることができましたか？



給食当番できたかな？



給食当番としてふさわしい身じたくをととのえることができましたか？



石けんを使ってきちんと手洗いをすることができましたか？



衛生や安全に気をつけて給食を運ぶことができましたか？



盛り残しに気をつけて、ていねいに配ぜんをすることができましたか？



給食当番が協力をして給食の準備をすることができましたか？

桃の節句

3月3日は、「桃の節句」とも「上巳（じょうし）の節句」とも呼ばれ、女の子の健やかな成長と幸せを願う日です。ひな人形を飾る風習は、室町時代頃に始まり、一般に広まったのは、明治時代以降といわれています。それまでは、厄をはらうための紙の人形だったといわれています。桃の節句につくられる行事食には、はまぐりのお吸い物やひしもち、ちらしずしなどがあります。

